

気比の松原

100年構想

～クロマツとアカマツのおりなす“白砂青松の松原”の再生～



平成25年3月



■「敦賀十勝」に描かれている気比の松原



出典：「敦賀十勝」（益田伸芸・内海元紀、明治7年）
所蔵：敦賀市立博物館

「敦賀十勝」は、明治7年（1874年）に出版された詩画集です。敦賀の自然や歴史、文化について書かれた「敦賀志」（石塚資元、嘉永3年（1850年））の中から選ばれた敦賀の景勝地10か所について、版画と和歌、漢詩が添えられるかたちで敦賀の歴史や風物が紹介されています。

■「敦賀志」における気比の松原についての記述

…此の松原ハ日本三景の次の勝地にして、皆爰に逍遥し、漁者の網を挙げさせ、或いは扁舟を放ちて釣を垂れ、或いは林間に松釵しょうさいを拾いて酒を煖むあたた。秋はまた松蕈まつたけ・松露しょうろ尤も美にして、諸菌の類甚だ多し…

出典：「敦賀志」（石塚資元、嘉永3年（1850年））
資料：敦賀市立博物館

「敦賀志」は、江戸時代後期に敦賀の地誌をまとめたものです。この頃にはすでに、気比の松原が国内を代表する景勝地であることが示されています。また、当時の気比の松原には、マツタケやショウロといった松林に特有のキノコ類が生えていたこともわかります。

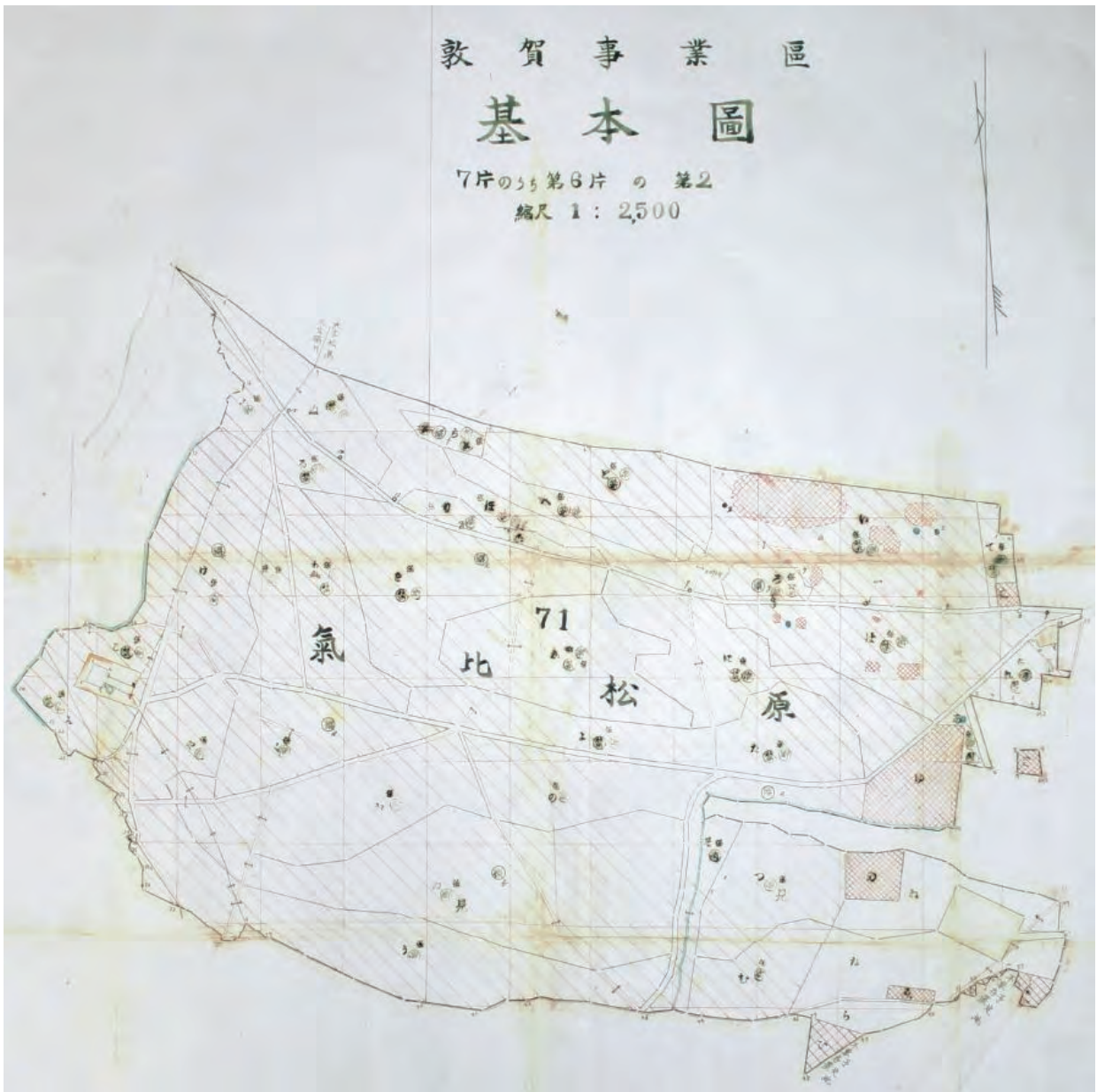
■ 「敦賀港町図」に描かれている昭和初期の頃の敦賀港と気比の松原



下段：気比の松原部分拡大

出典：「敦賀港町図（鳥瞰図）」（金子常光、昭和7年）
所蔵：敦賀市立博物館

■ 「敦賀事業区基本図」



出典：「氣比松原国有林施業計画書」（大阪営林局、昭和8年）

■明治 40 年頃の気比の松原



写真上段：花城山付近より
写真下段：「弔魂塔」付近

出典：「福井県敦賀郡名所古蹟写真帖」（明治 42 年）
所蔵：敦賀市立博物館

■ 明治末～昭和初期頃の気比の松原



出典：「松原公園絵葉書」
 所蔵：敦賀市立博物館

■明治末～昭和初期頃の気比の松原



Matsubara park, Tsuruga. 景雪の園公原松 (勝名賀敦)



Matsubara Park Tsuruga. 園公原松 「勝名賀敦」

出典：「松原公園絵葉書」
所蔵：敦賀市立博物館

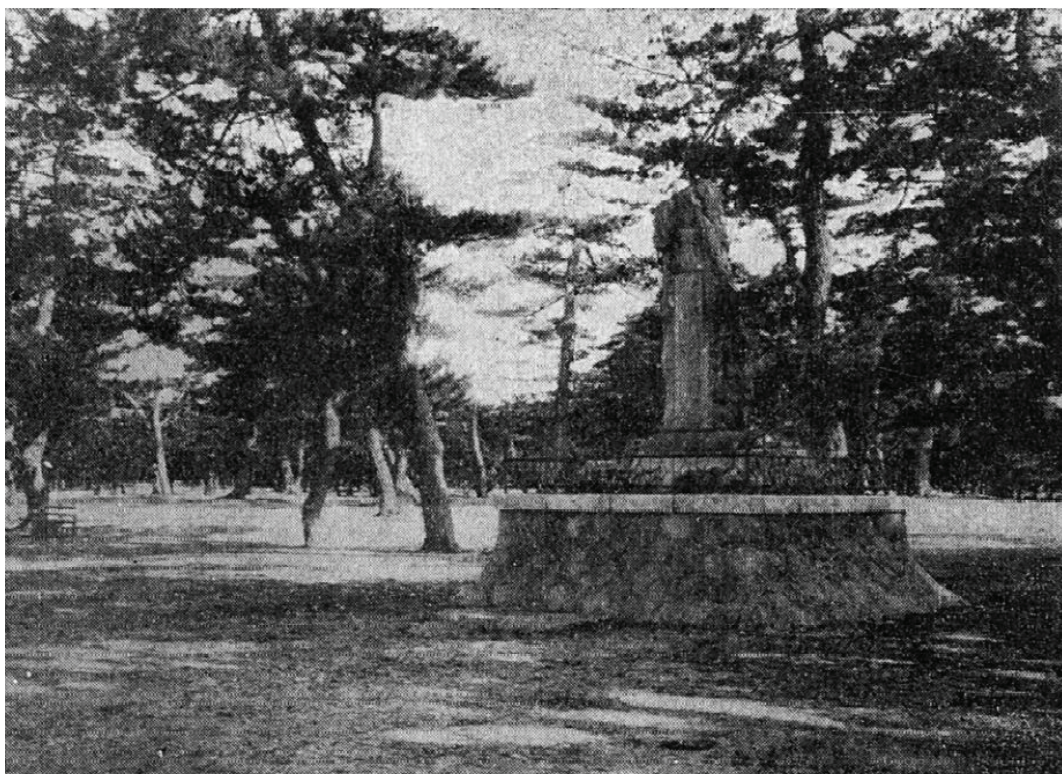
■戦後の気比の松原



名勝・気比の松原
国有保安林で面積十二万坪の広大な自然公園である。北は敦賀湾に面し、文字通り白砂青松の景勝地として全国に知られている。四季の異なる光と影の交錯が、夏は市営の海水浴場が開かれ、藤椅子置き、気比の松原歩きもし、處子

出典：「松原公園絵葉書」
所蔵：敦賀市立博物館

■大正初期頃の「^{ちゅうれん ひ}駐輦の碑」付近



出典：「敦賀郡誌」（敦賀郡役所、大正4年）

■平成24年の「^{ちゅうれん ひ}駐輦の碑」付近



撮影：福井森林管理署（平成24年11月）

